

2011 年度 事業および運営に関する報告

(2011 年 4 月 ~ 2012 年 3 月)

[2011 年度の総括]

文責：代表 古賀桃子

[事業面]

※後段の「事業報告の詳細」参照

1 ●事業展開において重視した点

ふくおかNPOセンターでは、2002 年の設立当初より、事業の2つの柱として、“コンサルティング”(草の根のNPOのサポート) および “プロモーション”(NPOの社会的な啓発) を掲げて活動を進めてきた。

現在、福岡県内で、特定非営利活動法人として活動する団体は 1,500 団体を上回り(2012 年 3 月末現在)、依然、緩やかな増加傾向にある。しかしながら、福岡県を含む全国各地で、情報公開(事業報告書の提出等)の義務を怠っているとところも多いようで、真に社会や地域に信頼されるセクターとなるには、未だ課題が多いともいえる。

他方、福祉・医療・環境・子育てなど、私たちの生活課題の深刻化・顕在化は進むばかりで、かつ、社会・経済・政治の状況も世界的に流動的な様相をきたしつつある。

そのような中、「何か地域のためにできれば」、「もっと安心して暮らせる社会づくりを」という思いやこころざし、問題意識を抱き始める市民(個人)も増えつつある印象である。このような時勢から、おそらく、NPOや地域活動などに関心を寄せる人たちは、今後も増えることが予測され、法人化している団体も含めたNPO関係者や一般市民が、NPOやボランティアの基本的理解を確かめたり、自らの活動のありようについての認識や検証を促すことは、やはり意義深いと考える。

かたや、多くの地方自治体は、ここ数年来、「協働」や「市民活動支援」といったアプローチを施策上に打ち出しており、その流れの中で、従来から行われてきたNPOへの資金的支援や市民活動支援拠点施設の整備に加え、協働の取り組みを誘発させるためのマッチングの仕組みづくり(提案公募型事業)に乗り出すところも出てきている。他方、行財政改革の文脈で捉える向きもみられ、「協働」をそのための一手段として位置付ける風潮が、行政内部において、益々強まらないかとも憂慮している。

一方、企業においても、CSR(企業の社会的責任)やSR(組織の社会的責任)への関心が、福岡のような地方都市にある企業でも徐々に高まっており、その一環として、NPOへの支援や連携関係を模索する企業も出てきている。数年前までは専ら大都市に本社を置く大手企業の関心対象であったが、最近では、地場の大手や中小企業レベルでも、勉強会等を開く動きが出てきている。

また、東日本大震災の被災地支援を目的とした多くのボランティアや寄付の動きを背景に、個人の社会貢献意識が高まっていると言われており、ここ福岡でも、災害支援に限らず、「プロボノ」等の形で社会貢献を志向する人々が散見される。

このような個人・地域・社会の動向を傍目に、2011 年度についても、NPO・企業・行政等を対象とした力量形成のための研修やネットワークづくり、一般市民やNPO・企業・行政等のセクター毎の関係者を対象とした啓発、コーディネーションに取り組むと同時に、上記のようなこころざしも専門性も兼備する個人

を組織に橋渡することで、組織の基盤強化を図るプロジェクトに新たに着手した次第である。

2 ●事業の主な実施手法

2011 年度は、新たに刷新したミッションの4つの柱「ひろげあう」・「そだちあう」・「ふかめあう」・「つなぎあう」に即して、自主事業・受託事業・助成事業を展開してきた。



自主事業としては、継続事業である月例イベント「5丁目カフェ うさぎ」や、企業からNPOに物品を橋渡しするサービス「つこーちゃん?」、さらに、ソーシャルメディアを活用しての東日本大震災関連の情報収集・発信活動や、宮城県のNPO支援センターへの人員派遣による運営支援、被災地支援に取り組むNPOを資金面で支援する助成プログラムの広報PR活動に取り組んだ。この延長として、宮城県および特定非営利活動法人社の伝言板ゆるるをはじめとする同県内のNPOと、報告会を含めた写真展も開催した。

また、事務局として運営協力しながら参画している企業・行政関係者有志の自主勉強会「企業市民ネット九州 (KIQ)」・「パートナーシップ研究会 (ぱ〜研)」を引き続き行った。

この他、行政からの受託事業として、主に行政内部向けの協働の環境整備プロジェクト「佐賀市協働ステップアップ事業」(佐賀市と協働)、マルチステークホルダー間で協働の課題・方策を練る「北九州市協働コーディネーターのあり方研究業務」(北九州市と協働)、そして、協働に係る人材育成事業「協働力向上セミナー」や、NPOと企業との関係構築に向けた出会いと交流・対話の場づくりとしての「NPOから企業への提案・交流事業」を実施した。

さらに、“福岡県版プロボノ推進プロジェクト”として「人材活用事業 (ふくおかかつぎて けいかく)」にも2カ年のスキームで取り組んでいる。(以上3事業とも福岡県と協働)

また、企業との共催や協賛事業として、北九州市内の児童館を対象とした「子どものための児童館とNPOの協働事業 (NPOどんどこプロジェクト)」(協賛:財団法人住友生命社会福祉事業団)や、NPO関係者を対象とした「伝えるコツを身につけよう NPOのための広報スキルアップセミナー」(協力:株式会社電通、株式会社電通九州)、「Microsoft NPO Day 2011 ~会員管理に革命を!~」(講演:日本マイクロソフト(株)等)を行った。

他方、協賛ではない新たな形の協働として、特定非営利活動法人日本NPOセンターと共催で、「テックスープカフェ ~NPOのIT利用、コツ&悩みを分かち合おう!~」、公益財団法人福岡県地域福祉財団と共催で「NPO・ボランティア助

成プログラム合同説明会」に取り組んだ。

併せて、「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」・「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク（NNネット）」・「NPO法人会計基準協議会」といった全国的なネットワークに参画し、制度面についての学習会も開催した。

以上は、総じて、新たなメニューにチャレンジするよりも、これまでに蓄積してきたノウハウやネットワークを生かしながら、従来の事業をより深化・充実させる姿勢で活動を進めると同時に、新たな動き（例：人材活用事業／前述）もあったが、従来の動きの延長線上として、多様なセクターの関係者にお力添えをいただきながら、取り組んでいる次第である。

3●これまでになかった点

▼“ふくおか かつぎて けいかく”と銘打ったプロボノ推進のための事業については、これまでNPO・企業・行政といった組織を対象にアプローチしてきた当センターとしては初めて、個人への試みとなっている。2012年1月末のリリース以後、社会貢献意識の高まりを背景にしてか、さまざまな得意や思いをお持ちの個人の方との新たなかかわりが増しており、サポートを必要とされるNPOへ確かな橋渡しができるばという意を新たにしている。

▼個別の企業との接点に加え、経済団体との接点が出来た。2つの大きな経済団体（九州経済連合会、福岡経済同友会）が2011年度中に、社会貢献活動に関するメッセージ性のある調査や提言のアクションがみられたため、今後、この動きを追い風に、当センターとして何らかのアプローチができればと考えている。

4●反省点

例年の反省点であるが、事業のボリュームが相応であるため、もろもろの取り組みについて、綿密な記録化や、情報の整理等まで至らぬまま、追われるままに過ぎてしまった感が否めない。

[運営面]

1●運営面において重視した点

2011年度は、2010年度中に見直したミッションをもとに引き続き行動する年として、事業面でも新たなプロジェクトがいくつかみられた。年度途中で1名を増員し、事業面・運営面での推進力向上をもくろんだ。

2●2011年度の主な運営

▼理事会

2011年度中の理事会の開催実績は、計3回（8/23 第24回理事会、12/28 第25回理事会、5/11 第25回理事会）である。新たなミッションの下、事業および運営の進捗を共有し、課題やアイデア等を討議した。

▼事務局

2006年11月より、吉富まゆみがプロジェクトスタッフとして週3回のパートタイムとして勤務していたが、2007年6月よりフルタイムの専従スタッフとなり、同年12月には事務局長に就任した。常勤2名体制を継続することができており、加えて、秋からスタッフとして幸崎が入職し、常勤3名体制に至っている。

▼ボランティア受け入れ

年々、ボランティアやインターンが活動する機会が増えてきた。また、従来から取り組んでいる「ぼらタイム」の他、福岡市NPO・ボランティア交流センター（あずみん）にてコーディネートされている「ボランティアインターンシップ」を通じて参加される方が複数おられ、参加型で風通しの良い組織づくりのための試みをしているところである。こうした正規のボランティア受け入れプログラム他、空いた時間を活用した単発的な個人ボランティアが目につき、メール等で問合せをいただくケースも増えている。中には常連化されている方もおられ、各人にとって、「市民活動」の世界へのいざないともなり、また楽しいコミュニケーションの機会ともなるため、事務局としては喜ばしく心強い事である。

3 ●これまでになかった点

▼理事会

10年目に入る2011年度は、新たなミッションの下で、事業および運営を強化する最初のチャレンジの年となった。3回の会議以外にも、日々業務日報を役員専用MLにて共有することで、業務や課題の「見える化」を行っている。

▼事務局

日々の業務において、事務局の滞在時間が多い吉富および幸崎が日々業務日報を役員ML上で共有することとし、コアメンバー間での情報や課題の共有を図っている。

▼評議員会

今年度より、NPO・企業・行政の各セクターの、当センターのステークホルダーの方々にご意見をいただく場として、10名のメンバーからなる評議員会を新設し、3/9に第一回評議員会を開催した。さまざまな視点からのご意見をいただき、後の理事会でも議事の参考とさせていただいた。

※参考：評議員メンバー

大石 真純	北九州NPO研究交流会
岡 幸江	九州大学 人間環境学研究院 教育学部門 教育社会計画学 准教授
木島 慎治	佐賀市 企画調整部 歴史まちづくり課（前・市民活動推進課）
城石 幸治	九州旅客鉄道株式会社 常務取締役
たいら 由以子	特定非営利活動法人循環生活研究所
高木 正尚	特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 会員
牧田 隆	油機エンジニアリング株式会社 代表取締役
山下 莖三	おおいたNPO研究所
山田 高弘	久留米市 協働推進部 協働推進課
吉田 修一	特定非営利活動法人まる

※五十音順、敬称略

4 ●反省点

ボランティアのご尽力もあり、事務所内の書籍・資料類の整理が例年になく進んだが、進行中の事業や運営に係る、都度必要になるような書類が散在しており、内容別の整理や所在の情報共有を日頃から進めておくことが課題である。

[事業報告の詳細]

※「★」は 2011 年度中、新規に取り組んだもの。「★」の無い事業は、継続事業。

※定款記載の 5 種類の事業（下記）について「A」～「E」とナンバリングし、ここに報告する各事業と定款記載の 5 種類の事業種別との関連についても付記。

エヌピーオーの活動及び運営全般に係る相談・助言に関する事業…[定款 A]
エヌピーオーの社会啓発に関する事業…[定款 B]
エヌピーオーの基盤整備に向けた調査研究事業…[定款 C]
エヌピーオーの情報環境の向上に関する事業…[定款 D]
エヌピーオーの基盤整備に向けた企画提案事業…[定款 E]

ひろげあう ～情報活動、提言、キャンペーン等～

- 9/29(木) 「NPO・ボランティア助成プログラム合同説明会」 [定款 B] ★
(主催：公益財団法人福岡県地域福祉財団、当 NPO センター)
 - ・市民活動を対象とした県内の 5 種類の助成プログラムの担当者として
じかにコミュニケーションを持てる機会として開催。
前半では各プログラムの説明、後半では質疑応答を実施。
 - ・NPO・企業・行政等から 60 名が参加。
 - ・当日の様子：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50849826.html

- 「復興支援活動をする被災地域 NPO の報告会&写真展」 [定款 B] ★
(主催：宮城県、企画・実施：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる、共催：当センター、協力：特定非営利活動法人 20 世紀アーカイブ仙台・LOVE FM)
 - ・3 月 18 日～23 日の間、福岡市中心部の商業施設「ソラリアプラザ」にて
 - ・詳細：<http://www.npo-an.com/event/archives/15>
 - ・報告会当日の様子：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50865154.html

- 東日本大震災の被災地支援に関わる活動 [通年/定款 D] ★
 - ・情報活動
 - 以下 2 種類の情報媒体を運用。
 - twitter → <http://twilog.org/fnpoc>
(まとめ読み可能/随時更新中/Facebook と連動)
 - ブログ → <http://j.mp/fzHOMS> (//)
 - ・募金活動
 - 被災地に関わる NPO 活動の支援につながる募金プログラムの広報 PR 面での支援を、「被災地をささえる NPO を、わたしたちで、ささえませんか。～もうひとつの、「私たちにできること」～」と銘打って実施中。目下、以下の 4 つのプログラムを対象としている。
 - 「東日本大震災現地 NPO 応援基金」 日本 NPO センター
<http://www.jnpoc.ne.jp/?tag=311jisin-fund>
 - 「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」 中央共同募金会
<http://www.akaihane.or.jp/topics/detail/id/61/>
 - 「ホープ常磐募金」 茨城 NPO センター・ commons

～茨城県および福島県いわき市も含めた広く常磐エリアの市民活動支援を応援～

<http://www.hope-joban.org/blog/bokin.html>

「被災地NPO応援基金」 市民活動センター神戸 (KEC)

～東北関東大震災 被災地のNPOを応援する市民基金～

<http://kobekec.net/index.html>

・ 寄 付

被災地にありながら被災者支援のための各種調整や情報活動に精力的に取り組んでおられる、特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモンズ(認定NPO法人)に当センターより寄付(3万円)を行った。(また、上記募金活動を通じて集まった寄付があり、2012年度中に、上記4プログラムを対象に按分して寄付予定)

・ 被災地のNPO支援センター運営支援

7/6～25 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるるへ人員派遣(吉富)

■ 全国ネットワークへの参画 [通年/定款B、D]

・ 「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」

[福岡での取り組み]

学習会「NPO法・税制改正の動きをキャッチしよう～知ってナンボ!新制度～」

同連絡会との地域学習会として、9月10日、福岡ビルにて開催

福岡県内のNPO関係者や行政のNPO担当課の他、佐賀県・大分県・長崎県よりNPO関係者や行政のNPO担当課、税理士等、75名が参加。

詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50847772.html

・ 「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク」

・ 「NPO法人会計基準協議会」

[会合参加状況]

3/9 NPO法人会計基準協議会 世話団体会 (古賀)

3/30 NPO法人会計基準協議会 総会 (古賀)

・ 「新しい公共支援事業を考えるNPO支援ネットワーク」

[会合参加状況]

7/31 「新しい公共支援事業」九州・沖縄ブロック第二回情報交換会 (古賀)

8/16 ネットワーク全体会議 (古賀)

～その他(各種会合等)～

・ 日本NPOセンター 通常総会 (5/27、古賀)

・ 日本NPOセンター 評議員会 (11/10 吉富[古賀の代理])

・ 民間NPO支援センター・将来を展望する会(CEOミーティング) (6/7・12/2 古賀)

そだちあう

～個別相談、リーダー間の学びの場づくり、各種専門研修、連携・協働に関する研究会活動～

■ 「NPOヨモヤマ相談。」 [通年/定款A]

・ 計3件対応(有料対応分/¥2,000 前年度比 ±0件/NPOの組織づくり等)

・ この他、個別相談に準ずる内容に関する対応状況 … 電話=67件(前年度比 -7件)
メール=281件(前年度比 +40件)

■ 「行政・NPO・企業とのパートナーシップ研修」 [定款A]

(福岡県市町村職員研修所との協働/受託)

- ・事例研究編（7月28-29日、NPO・行政関係者による）を実施。
- ・詳細：1日目：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50842260.html
2日目：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50842417.html

■電通+NPO広報力向上委員会

- 「NPOのための広報スキルアップセミナー in 福岡 “伝えるコツを身につけよう” [定款A]
(共催：当センター、株式会社電通、特定非営利活動法人日本NPOセンター
協力：NPO広報力向上委員会、株式会社電通九州（11/8開催分）
- ・11/8（火） 電通九州福岡本社（中央区赤坂）11階ホールにて開催。
詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50853762.html
 - ・2/18（土） 福岡ビルにて開催（広報物の“流通”も扱う内容）
詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50862664.html
 - ・各回とも、九州一円（鹿児島を除く）より、50名が参加。

■「協働力向上セミナー」

- (福岡県NPO・ボランティアセンターとの協働/受託) [定款A]
- ・北九州市や福岡市をはじめ、福岡県内各地にて開催。
 - ・10月～2月の間、県内13市町で計30回
 - ・詳細：<http://www.npo-an.com/event/archives/6>

■「NPO・ICTどんとこいプロジェクト」(<http://npo-ict.net/>) [通年/定款D]

- ・6/27(月) 「Microsoft NPO Day 2011 ～会員管理に革命を！～」★
(主催：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター、共催：当センター、
後援：日本マイクロソフト(株))
 - ・日本マイクロソフトの顧客管理ソフト「Microsoft Dynamics CRM」をNPOに適した形でカスタマイズする「Microsoft Dynamics CRM NPO向けテンプレート」を題材に、会員や寄付者などの支援者を獲得するためのツールを紹介。
 - ・当日の様子；http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50837684.html
- ・11/8（火）「テックスープカフェ ～NPOのIT利用、コツ&悩みを分かち合おう！～」★
(主催：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター、共催：当NPOセンター)
 - ・詳細：<http://www.npo-an.com/event/archives/11>
 - ・当日の様子：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50853790.html

■講師派遣事業 * 2011.4月～2012.3月実施分/原則として古賀で担当 [通年/定款A]

- '11年度 通年 福岡県市町村職員研修所 一般職員二部研修 講師 (3日間×5回)
[分権時代の自治体のあり方、政策能力&コミュニケーション能力の向上]
- 11年7月 福岡県職員研修所・福岡県市町村職員研修所 合同研修
NPO・企業・行政パートナーシップ研修 講師 [入門編、実践編]
- 11年度中 福岡県市町村職員研修所 政策課題研修 “四王寺塾” コメンテーター
(中間発表会、最終報告会)
- 11年秋季 中間市(福岡県) 協働に関する職員研修・中級編 講師 (計8回)
- 11/05/13 北九州市 「協働提案モデル事業」 提案NPO&行政担当課の
提案ブラッシュアップのためのワークショップ 講師
- 11/06/21,22,29.30 基金訓練「ソーシャルビジネス就業・起業者養成科」 講師
- 11年7月初旬 北九州市 「協働提案モデル事業」 実施NPO&行政担当課の
ふりかえりワークショップ 講師
- 11/07/07-08 大分県 建設技術センター 中堅技術職職員
ワークショップ ファシリテーター研修 講師

- 11/08/02 文部科学省 平成 23 年度社会教育主事講習 講師 [NPO の組織と運営]
 11/09/01-03 金沢市 職員研修 (新任課長補佐対象) 講師 [協働]
 11/09/09 福岡県社会教育研究大会 講演講師
 11/09/17 萩市市民活動センター 講演講師 [協働]
 11/09/29 公益財団法人福岡県地域福祉財団
 「NPO・ボランティア助成プログラム合同説明会」 コーディネーター
 11/10/02 九州環境サポートセンター 助成金セミナー兼説明会 講師
 11/10/20 福岡県立稲築志耕館高校 講師 (吉富でにて担当)
 11/10/22 特定非営利活動法人きらり水源村 「ふるさと楽校」 講師
 11/10/28 大分県 「地域くらしのサポーター養成講座」 講師
 11/10月-12/02月 大分県 「市民活動団体と地域をつなぐニーズ調査」 研修講師 (計5コマ)
 11/10/07,10/21 島根県自治研修所 新規採用職員研修 講師 [協働]
 11/11月中 中間市 (福岡県) 協働に関する職員研修・中級編 講師 (計4回)
 11/11/16 児童健全育成推進財団 「中堅児童厚生員等研修会」 講師
 11/11/24-25 NPO 活動推進自治体フォーラム 奈良大会 分科会 パネラー [新しい公共]
 12/01/16 独立行政法人福祉医療機構 「助成金セミナー」 講師
 12/01/21 佐賀県国際交流協会 「伝える力 スキルアップ講座」 講師
 12/01/20,1/26 飯塚市 中堅職員対象 「政策形成&コミュニケーションカUP」 研修 (2日間)
 12/01/28 浅口市 (岡山県) 「まちづくり人材講座」 講師
 12/01/29,2/12 長崎県社会福祉協議会 「資金確保講座助成金セミナー」 講師 (2回)
 12/02/01 久留米市 行政職員研修「時間外セミナー」 講師
 12/02/03 福岡県 「県庁活性化フォーラム」 コーディネーター
 12/02/05 内閣府 「男性にとっての男女共同参画シンポジウム」 パネリスト
 12/02/11 福岡県地域づくりネットワーク シンポジウム パネリスト
 12/02/17 行橋市 環境分野における協働に関する講座 講師
 12/02/19 とくしま県民活動プラザ 市民活動セミナー
 12/02/24 宮崎市 行政職員研修 講師
 12/02/29 静岡県 NPO 支援センター&行政職員 合同研修 講師
 12/03-04 中間市 福祉計画策定に係るファシリテータ研修 講師 (計4回)
 12/03/21 大分県 「地域づくりシンポジウム」
 12/03/23 愛媛県 「中間支援組織ミニフォーラム」
 12/03/25 上毛町 「地域づくり活動成果発表会」 コメントータ

ふかめあう ～調査研究、セクター別/間のよりよい協働の環境づくりのための研究・検証活動～

- 「北九州市協働コーディネーターのあり方研究業務」 [定款C]
 (北九州市との協働/受託)
 - ・ マルチステークホルダー (北九州市域で活動する各セクターのキーパーソン計 15 名) の参画により、北九州市における協働の取り組みの現状と課題を、12 月から 3 月にかけて、計 4 回のワークショップおよび地域団体との交流会で討議。
 - ・ 最終回では、8 カ条からなるセクター間共通の協働のポイントを「北九州協働虎の巻」としてまとめた。

- 「佐賀市協働ステップアップ事業に関するコーディネーション委託業務」 [通年/定款C]
 (佐賀市との協働/受託)
 - ・ 佐賀市の協働の実態を検証し、施策をブラッシュアップするためのプロジェクト。2007 年 5 月より始動。

・ 活動内容

【2007 年度実績】

実態調査（アンケート＋ヒアリング）、トップ研修（三役含む）、協働に関する NPO および行政双方からの相談対応、「佐賀市協働情熱チーム」の編成＋特訓（研修）、「佐賀市協働出会いフェスタ」の開催



【2008 年度実績】

実態調査（アンケート＋ヒアリング）、08 年 10 月より「協働相談会」（予約制の個別相談サービス）を開設、「佐賀市協働出会いフェスタ」の開催（計 3 回／事例発表と交流）、市職員対象の「佐賀市協働情熱チーム BootCamp！」（11 月）および NPO & 市職員対象の「佐賀市の協働を進めるトレーニング研修 “協働劇場”」（09 年 1 月）（協働推進に係る人材育成）



【2009 年度実績】

実態調査（アンケート＋ヒアリング／47 回＝行政担当部署のべ 42、市民活動団体 5、財団法人 1、企業 1）、「協働相談会」（08 年 10 月に開設した予約制の個別相談サービス／2009 年度中は 5 件対応）、「佐賀市協働出会いフェスタ」の開催（計 4 回／事例発表とセクターを超えた交流の機会として／累計 8 回）、冊子「佐賀市協働力本」の作成・発行



【2010 年度実績】

佐賀市内で活動する NPO 306 団体を対象に、協働のニーズや課題等を問うアンケート調査および 7 団体の訪問調査を行い、佐賀市との協働の現況や課題についてキャッチした。この内容の一部を、2011 年 4 月付の市報に事例紹介として掲載した。並行して、折々で、当事業の担当課（市民活動推進課）とも、適宜、協働の施策のあり方等について助言や意見交換を図っている。



【2011 年度実績】

隔年での佐賀市役所庁内の協働実態調査およびヒアリングと、企業向けのアクションを新たに探るべく、2012 年度を見越したアンケート調査の設計を行った。また、「佐賀市協働情熱チーム」なる、協働に熱意と感度のある職員を対象とした研修を行った。並行して、折々で、当事業の担当課（市民活動推進課）とも、適宜、協働の施策のあり方等について助言や意見交換を図っている。

■各セクターの有志による研究会活動への参画 [通年／定款 B]

・「企業市民ネット九州（通称：KIQ／きっく）」

企業の社会貢献担当者ないし関心者の有志が主体で、08 年 1 月より始動。月例ペースで勉強会を開催、県内の企業 6 社・11 名が参加。

・「パートナーシップ研究会（通称：ぱ～研）」

福岡県および佐賀県の基礎的自治体（市町村レベル）の市民活動支援や協働を志す行政職員有志による勉強会活動。08 年 1 月より始動。当センターは事務局として参画。議会期など繁忙期を除き、一定のテーマに基づいて情報を持ち寄り、意見交換を行い、終了後は懇親会を行い、ネットワークづくりを図る。計 13 自治体 17 名が参加。

詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50839887.html

つなぎあう ～対話、交流、資源の仲介～

- 「子どものための児童館とNPOとの協働プロジェクト」 [通年/定款B]
(主催: 日本NPOセンター、共催: (財) 児童健全育成推進財団、協賛: (財) 住友生命社会福祉事業団)
 - ・ 行政の縦割りを超えて地域の課題に主体的に取り組んできたNPOと、子どもの拠点として活動してきた児童館との連携によって、子どもが地域の課題に触れる機会を提供し、子どもたちと地域が共に気づき、学びあう環境を創出するためのプロジェクト。2007年5月より始動。専用サイト <http://www.npo-dondoko.net/>
 - ・ これまで、下記の5地域で実施。
新潟(新潟NPO協会)、金沢(いしかわ市民活動ネットワークセンター)、
仙台(せんだい・みやぎNPOセンター)・京都(きょうとNPOセンター)、
福岡(当センター)
 - ・ 2011年度より、水平展開のために、全国の児童館を対象とした公募助成へシフト。
 - ・ 小倉北エリア5館・南エリア1館の計6児童館合同で、小倉城でのまち歩き+忍者ごっこの企画について、NPO2団体(子どもの文化のひろば わいわいキッズ いづか、NPO北九州タウンツーリズム)が協力

- ”ふくおか かつぎて けいかく”(福岡県共助社会づくり事業 人材活用事業) [通年/定款E] ★
(福岡県NPO・ボランティアセンターの協働/受託)
 - ・ さまざまな得意を持つ人をNPOにコーディネートするプロジェクト。
 - ・ 「かつぎて」 — 「か」おで/「つ」ながる/「ぎ」じゅつの/「て」だすけ の意。
 - ・ 11/14(月) 「あなたのチカラ活かしませんか?～私のチカラが社会を変える～」開催。
当日の様子: http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50854291.html
 - ・ 1月末より専用WEBをリリースするとともにコーディネーションを開始。
専用WEB: <http://www.fukuoka-katsugite.net/>

- ”ふくおか協働キャラバン”、“ふくおか協働フォーラム”
(福岡県共助社会づくり事業 NPOから企業への提案・交流事業) [定款E]
(福岡県NPO・ボランティアセンターの協働/受託)
 - ・ NPOと企業との関係構築に主眼を置き、県内計6か所で事例発表・トーク・ワールドカフェ等を交えたイベントを開催。
 - ・ “ふくおか協働キャラバン”
大野城会場 (1/18): http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50859927.html
飯塚会場 (1/23): http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50860342.html
中間会場 (1/25): http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50860487.html
久留米会場 (1/27): http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50860627.html
 - ・ “ふくおか協働フォーラム”
北九州会場 (2/16): http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50862340.html
福岡会場 (2/22): http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50862913.html

- 「5丁目カフェ うさぎ」 [通年/定款B]
(主催: 当センター)
 - ・ 異分野の人たちが月に一回ゆったりと茶菓子をつまみながら語り交流できる場として2007年7月より開催。奇数月は当センターの事務所、偶数月はNPOの活動拠点で開催。
 - ・ 実施回数=12回、参加者数=98名 ※のべ人数

うち、隔月企画として実施した“NPO現場体感ツアー”の訪問先は以下の通り。

- 5月 特定非営利活動法人こもんほうす
- 7月 もやいバンク福岡
- 9月 特定非営利活動法人再生可能エネルギー推進フォーラム西日本 (REPW)
- 11月 特定非営利活動法人花の花
- 1月 特定非営利活動法人まる
- 3月 PLAY FUKUOKA

・ご参考 (2011年4月”事始めの春”のバートタイム”の様子)

http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50823571.html

■企業からの寄贈品のコーディネーション「つこーちゃん？」 [通年/定款B]

- ・企業からの物品類の寄贈依頼案件について、常設の窓口として、NPO・企業それぞれを対象に、一定の手続の下、コーディネート。
- ・大手企業の他、地場中小企業からも協力あり。
- ・専用サイト <http://www.npomono.info/>

そ の 他

■ITによる情報発信関連の取り組み状況 [通年/定款D]

①ホームページ [NPO庵] (11/04/01~12/03/31)

- ・8706訪問 (前年比 +1484)、28,004ページビュー (前年比 +15,414)
- ・2011年夏 サイトを全面リニューアル。
- ・事務局日記ブログ「NPO庵ノ嘶」でも日々の活動を発信中
(05年11月~、http://blog.livedoor.jp/npo_an/、twitter・Facebookと連動)

②メルマガ [NPO庵だより]

- ・2011年度中に計19号を配信、その他号外2回配信 (12/03/31現在 vol.156)
- ・配信登録者数 3,046名 (12/05/24現在、前年比 +450名)

③情報提供用ML [古今東西NPO情報]

- ・04年10月より始動、2011年度中に計30通を配信 (11/03/31現在)
- ・配信登録者数 264名 (12/05/24現在、前年比 +2名)
- ・NPO・自治体・企業などの、社会貢献分野に係る各地の最新トピックを随時配信
- ・専用ブログ「古今東西NPO情報」でも、メール配信と同時に発信中
(05年12月~、http://blog.livedoor.jp/npo_news/)

④twitter [アカウント: fnpoc (<http://twilog.org/fnpoc> /まとめ読み可能)]

- ・情報発信やコミュニケーションに活用。
- ・3/11の東日本大震災以降、震災に係る情報活動にも活用。
- ・Facebookと連動

⑤Facebook [<http://www.facebook.com/FukuokaNPOCenter>]

- ・情報発信やコミュニケーションに活用。
- ・twitter、ブログと連動

■問合せ等への対応状況 ※前述の相談業務 および 下記のマスメディアの対応件数を除く。

- ①電話 計 1,420件 (11/04/01~12/03/31、前年比 +536件)
- ②メール 計 169件 (11/04/01~12/03/31、前年比 +48件)
- ③来訪等 計 164件 (11/04/01~12/03/31、前年比 -50件)
- 合計 1,753件 (前年比 +534件)

■メディア対応状況

①取材関係

- ・新聞社より随時（西日本・朝日・読売・毎日各部局）
- ・電話取材、来訪 計 20 件（11/04/01～12/03/31、前年度比 +8 件）

②記事掲載等

- ・新聞（イベント案内記事・コメント等、適宜）

■事務局での活動

ニューズレター「みみたぶ」月刊（07 年 8 月～）

月例ボランティアプログラム「ぼらタイム」（ご常連 3 名の他、企業からも受入）[通年/定款 B]
インターン受入 計 4 名

（特定非営利活動法人ネイチャリング・プロジェクト、特定非営利活動法人グラウンドワーク福岡）

【参 考】委員・役員等

古賀桃子 担当分

・NPO 関係

- 特定非営利活動法人 MYP 理事
- 特定非営利活動法人しょうがい生活支援の会すみか 理事
- 特定非営利活動法人 NPO 博多まちづくり 理事
- アートサポートふくおか 監事
- 福岡ライフセービングクラブ 監査役
- 特定非営利活動法人日本 NPO センター 評議員 ※2011 年度 新規

・行政関係

- 2009 年度～ 福岡県「福岡県青年の翼実行委員会」委員
 - 2010 年度～ 福岡県「NPO・ボランティアと企業、行政との協働実践会議」委員
 - 福岡県「共助社会づくり事業運営委員会」委員
 - 福岡県「森林環境税事業評価委員会」委員
 - 福岡県「幸福度に関する研究会」委員
 - 2011 年度～ 長崎県「新しい公共支援事業運営委員会」委員
 - 2010 年度～ 岡山県備中県民局「協働事業審査会」委員
 - 2010 年度～ 福岡市「都市景観審議会」委員
 - 2011 年度～ 佐賀市「市民活動応援制度”チカラット”審査委員会」委員
 - 佐賀市「びかびか☆協働まちみがきプロジェクト審査委員会」委員
 - 佐賀市「佐賀市民活動プラザソフト事業選定に係る審査委員会」委員
 - 2010 年度 飯塚市「指定管理者評価委員会」委員
 - 2010 年度～ 嘉麻市「自治推進委員会」委員（自治基本条例関連）
 - 2011 年度～ 久留米市「コミュニティ審議会」委員
- ・その他（マルチステークホルダープロセスでの会議体）
- 2009 年度～ 「社会的責任に関する円卓会議」ワーキンググループメンバー
（「社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク」として）

吉富まゆみ 担当分

・行政関係

- 2009 年度～ 鳥栖市「市民活動支援補助金制度」審査委員